

令和4年9月 上市町教育委員会 定例会 議事録

日 時 令和4年9月26日（月）午前9時00分～午前9時55分

場 所 上市町役場2階 第1会議室

1 開会

2 教育長の報告

台風14号の影響により、県内では事前に休校を決めた市町村もあったが、上市では前日11日のお昼ごろに休校の決定をしたが、結果的には登校時刻には通過していた。

新型コロナについて、特に中学校で感染が拡大したが、なんとか修学旅行は予定通りに実施できた。

農業者協議会より新米てんたかくの寄贈をいただき、本日の給食で提供させていただいた。

国の新年度予算概算要求が出された。教員数については、児童生徒数の減少に伴い減員が見込まれるが、教科担任制などに伴う増員と併せ、差し引きでは1,000人の減員となる。その他、部活動指導員やスクールサポートスタッフの増員などを挙げている。状況を注視し、町の予算要求につなげたい。

3 教育委員会定例会 会議記録の報告

4 議事

（1）特色ある教育づくりについて

[説明]

埼玉県戸田市の授業時数特例校制度を活用した事例や、兵庫県豊岡市の豊岡こうのとりプランについて説明。

（2）学校における国産精油（上市町産精油）の利用について【委員提案】

[説明]

町内に精油を精製されている事業所がある。児童生徒に向けたワークショップの開催やハーブ栽培などの体験活動に活用できないものか。

（教育長）

小中での系統的なふるさと学習に活用できるのではないか。この他にもふるさと学習にどのような地域のものを取り入れていけるのか考えていきたい。これらの取り組みが特色ある教育を作り上げていくものと捉えている。決して特色ある教育ありきではない。

（委員）

地元を知ることとはとても大切な事であり、小中学校と協議して進めてもらいたい。

（教育長）

知恵を出してつなげていくことが大事だと思う。小中学校がぶつ切りとならない

よう、継続してやっていける環境をつくっていききたい。

(委員)

これらの検討にいつまでとの見通しはあるのか。

(教育長)

現在、小学校のあり方の議論をしている最中だが、再編・統廃合となる前から取り組んでいく必要があると思う。

(委員)

コミュニケーション能力の育成も、遠回しの授業、単に授業の一環としてではなく検討してもらいたい。何のためにやるのか、形だけ体裁だけにならないように、子どもたちが将来に向けてどうやって生きる力をつけるのか、また、教える側が負担に感じないよう取り組んでももらいたい。

(委員)

教える側の負担とならないよう、また、やり易いようにアドバイザーを入れてマニュアル化するなどについても検討してもらいたい。

(事務局)

今後、事例やいただいた意見を基に検討を進めていきたい。

5 報告・その他

(1) 令和4年9月町議会の対応について

(2) 令和4年度第1回総合教育会議の会議記録について

(3) 令和4年度富山県市町村教育委員会連合会第2回研修会について

6 閉会